

第11回応用数理研究会

日時：2017年8月23日（水）～ 8月25日（金）

場所：休暇村 能登千里浜
石川県羽咋市羽咋町オ 70/Tel:0767-22-4121

プログラム

8月23日（水）

14:55 – 15:00 オープニング

15:00 – 15:25 嶋崎 広大 (富山大学 M2)
「周期外力の印加による神経細胞活動の抑制」

15:25 – 15:50 佐藤 優祐 (北海道大学 M2)
「污水处理の定量的評価を可能とする数理モデルを目指して」

15:50 – 16:10 -ブレイク-

16:10 – 16:35 野田 康矢 (龍谷大学 M2)
「非一様な生息地の被食者・捕食者モデルにおける拡散の影響」

16:35 – 17:00 白井 宏毅 (龍谷大学 M2)
「個体群変動モデルにおけるノイズの影響」

18:00 – 20:30 夕食+自由討論

8月24日（木）

9:00 – 9:40 上坂 正晃 (北海道大学電子科学研究所)
「結晶内らせん転位の離散系による定式化とその連続極限について」

9:40 – 10:00 -ブレイク-

10:00 – 10:25 松井 一徳 (金沢大学 M1)
「 ε -Stokes 方程式の解の性質について」

10:25 – 10:50 矢ヶ崎 宥輝 (明治大学 M1)
「乾燥と凝集の影響を含む界面挙動の数理モデルの解析」

10:50 – 11:10 -ブレイク-

11:10 – 11:35 趙 子夏 (北海道大学 M2)
「皮膚感覚受容器の触刺激応答の数理モデル」

11:35 – 12:00 丸山 亮祐 (龍谷大学 M2)
「楕円型境界値問題の主固有値の最小化」

-昼食休憩-

- 14:00 – 14:40 須志田 隆道 (北海道大学電子科学研究所 PD)
「ひまわりの螺旋葉序のボロノイタイリングモデル」
- 14:40 – 15:00 -ブレイク-
- 15:00 – 15:30 大野 航太 (明治大学 D2)
「BZ 反応を用いた振動場反応拡散系の大域的制御」
- 15:30 – 16:10 森 竜樹 (大阪大学基礎工学研究科特任研究員)
「SKT 交差拡散方程式の定常極限方程式の解の一意性と多重性」
- 18:00 – 20:30 夕食 + 自由討論

8月25日 (金)

- 9:00 – 9:25 岡本 守 (北海道大学 M2)
「マランゴニ流の影響を含む、円環水路における樟脳円盤の自律運動の数理モデル」
- 9:25 – 9:50 古張 慧 (富山大学 M2)
「真正粘菌の管選択過程における収縮弛緩運動の影響」
- 9:50 – 10:10 -ブレイク-
- 10:10 – 10:50 太田家 健佑 (大阪大学 MMDS 特任研究員)
「空間経済学における非線形微分・積分方程式系」
- 10:50 – 11:10 -ブレイク-
- 11:10 – 11:50 後藤田 剛 (北海道大学電子科学研究所 PD)
「渦層の点渦近似モデルにおける特異性と渦のパターン形成」
- 12:00 クロージング

- 講演時間は質疑応答も含んでいます。
- この研究集会は、龍谷数理科学センターと、北海道大学電子科学研究所附属社会創造数
学研究センターの共催です。また、以下の競争的資金の支援を受けています。
独立行政法人日本学術振興会 科学研究費補助金
 - 基盤研究 (B)26287025 (研究代表者：森田善久)
 - 基盤研究 (B)16H03949 (研究代表者：長山雅晴)
 - 基盤研究 (C)15K04972 (研究代表者：四ツ谷晶二)
 - 基盤研究 (C)15K04996 (研究代表者：中村健一)
 - 基盤研究 (C)17K05361 (研究代表者：上田肇一)国立研究開発法人科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業
 - CREST JPMJCR15D2 (研究代表者：長山雅晴)